

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
【発行日】令和 6 年 8 月 30 日(2024.8.30)

【公開番号】特開 2023-34478(P2023-34478A)  
【公開日】令和 5 年 3 月 13 日(2023.3.13)  
【年通号数】公開公報(特許)2023-047  
【出願番号】特願 2021-140733(P2021-140733)  
【国際特許分類】

H 0 4 N 1/00(2006.01)

G 0 3 G 21/00(2006.01)

G 0 6 T 1/00(2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/00 0 0 2 B

G 0 3 G 21/00 5 1 0

G 0 6 T 1/00 3 1 0 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 8 月 20 日(2024.8.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

検査領域の画像を複合した結果と正解データを照合する照合検査を行う実行手段と、前記照合検査において一致した場合に検査結果を成功として通知する通知手段と、を有する検査装置であって、

前記通知手段は、

前記照合検査の対象となる検査領域の画像を複合した結果が空白であり、且つ、前記正解データが空白でない場合に、前記検査領域の前記照合検査の結果を不良として通知し、前記照合検査の対象となる検査領域の画像を複合した結果が空白であり、且つ、前記正解データが空白である場合に、前記検査領域の前記照合検査の結果を成功として通知することを特徴とする検査装置。

【請求項 2】

前記照合検査の対象となる検査領域の画像を複合した結果が空白でなく、且つ、前記正解データと一致する場合に、前記検査領域の前記照合検査の結果を成功として通知し、前記照合検査の対象となる検査領域の画像を複合した結果が空白でなく、且つ、前記正解データと一致しない場合に、前記検査領域の前記照合検査の結果を不良として通知することを特徴とする請求項 1 に記載の検査装置。

【請求項 3】

前記実行手段は、前記検査領域の画像が読み取り可能か否かを確認する読取検査を実行可能であり、

前記検査領域の画像を複合した結果が空白であり、かつ、前記検査領域の画像の前記読取検査を行う場合、前記通知手段は、前記検査領域の検査結果を成功として通知する、ことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の検査装置。

【請求項 4】

前記検査領域の画像を複合した結果が空白であり、且つ、前記検査領域の画像の前記読取検査を行う場合に、検査結果を不良として通知するか否かを設定する設定手段を更に備

10

20

30

40

50

え、

前記検査領域の画像を複合した結果が空白であり、かつ、前記設定手段で前記検査結果を不良として通知する設定がなされ、かつ、前記検査領域の画像について前記読取検査を行う場合に、前記通知手段は前記検査領域の検査結果を不良として通知し、

前記検査領域の画像を複合した結果が空白であり、かつ、前記設定手段で前記検査結果を不良として通知する設定がなされておらず、かつ、前記検査領域の画像について前記読取検査を行う場合に、前記通知手段は前記検査領域の検査結果を成功として通知する、ことを特徴とする請求項 3 に記載の検査装置。

【請求項 5】

前記検査領域は、印刷物を読み取って得られたスキャン画像内の領域であることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の検査装置。

10

【請求項 6】

前記通知手段は、前記照合検査の複数の検査結果を一覧で通知することを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の検査装置。

【請求項 7】

前記検査領域の画像は、2 次元コードまたは空白であり、

前記正解データは、前記 2 次元コードの読取結果または空白であることを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の検査装置。

【請求項 8】

検査領域の画像を複合した結果と正解データを照合する照合検査を行う実行手段と、前記照合検査において一致した場合に検査結果を成功として通知する通知手段と、を有する検査システムであって、

20

前記通知手段は、

前記照合検査の対象となる検査領域の画像を複合した結果が空白であり、且つ、前記正解データが空白でない場合に、前記検査領域の前記照合検査の結果を不良として通知し、

前記照合検査の対象となる検査領域の画像を複合した結果が空白であり、且つ、前記正解データが空白である場合に、前記検査領域の前記照合検査の結果を成功として通知することを特徴とする検査システム。

【請求項 9】

前記通知手段は、

前記照合検査の対象となる検査領域の画像を複合した結果が空白でなく、且つ、前記正解データと一致する場合に、前記検査領域の前記照合検査の結果を成功として通知し、

前記照合検査の対象となる検査領域の画像を複合した結果が空白でなく、且つ、前記正解データと一致しない場合に、前記検査領域の前記照合検査の結果を不良として通知することを特徴とする請求項 8 に記載の検査システム。

30

【請求項 10】

前記実行手段は、前記検査領域の画像が読み取り可能か否かを確認する読取検査を実行可能であり、

前記検査領域の画像を複合した結果が空白であり、かつ、前記検査領域の画像の前記読取検査を行う場合、前記通知手段は、前記検査領域の検査結果を成功として通知する、ことを特徴とする請求項 8 または 9 に記載の検査システム。

40

【請求項 11】

前記検査領域の画像を複合した結果が空白であり、且つ、前記検査領域の画像の前記読取検査を行う場合に、検査結果を不良として通知するか否かを設定する設定手段を更に備え、

前記検査領域の画像を複合した結果が空白であり、かつ、前記設定手段で前記検査結果を不良として通知する設定がなされ、かつ、前記検査領域の画像について前記読取検査を行う場合に、前記通知手段は前記検査領域の検査結果を不良として通知し、

前記検査領域の画像を複合した結果が空白であり、かつ、前記設定手段で前記検査結果を不良として通知する設定がなされておらず、かつ、前記検査領域の画像について前記読取

50

検査を行う場合に、前記通知手段は前記検査領域の検査結果を成功として通知する、ことを特徴とする請求項 10 に記載の検査システム。

【請求項 12】

印刷物を読み取る読取手段を有し、

前記検査領域は、印刷物を読み取って得られたスキャン画像内の領域であることを特徴とする請求項 8 乃至 11 のいずれか 1 項に記載の検査システム。

【請求項 13】

印刷媒体に画像を印刷することによって前記印刷物を生成する印刷手段を有し、

前記読取手段は、前記印刷手段によって生成された前記印刷物を読み取ることを特徴とする請求項 12 に記載の検査システム。

10

【請求項 14】

前記通知手段は、前記照合検査の複数の検査結果を一覧で通知することを特徴とする請求項 8 乃至 13 のいずれか 1 項に記載の検査システム。

【請求項 15】

前記検査領域の画像は、2 次元コードまたは空白であり、

前記正解データは、前記 2 次元コードの読取結果または空白であることを特徴とする請求項 8 乃至 14 のいずれか 1 項に記載の検査システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上記課題を解決するために、本発明の検査装置は、検査領域の画像を複合した結果と正解データを照合する照合検査を行う実行手段と、前記照合検査において一致した場合に検査結果を成功として通知する通知手段と、を有する検査装置であって、前記通知手段は、前記照合検査の対象となる検査領域の画像を複合した結果が空白であり、且つ、前記正解データが空白でない場合に、前記検査領域の前記照合検査の結果を不良として通知し、前記照合検査の対象となる検査領域の画像を複合した結果が空白であり、且つ、前記正解データが空白である場合に、前記検査領域の前記照合検査の結果を成功として通知することを特徴とする。

30

40

50